

新型コロナワクチン接種について

提案内容	<p>係の方達のお陰で、ワクチン接種は市民に行き渡って多くの人は受けています。</p> <p>島根県で感染者は減ってきたと思ったら、クラスターが発生したりしています。高齢者や乳幼児、多くの市民に接する職業の人達の中で、ワクチン接種を受けたくないと言う人達があります。受けない場合は、定期的に検査をして陰性であることを確認して業務に当たるよう雲南市として指導していただきたく思います。</p> <p>受けない人から感染させない、又その人達も感染しない為にもぜひお願いします。「義務ではない！」と権利を主張するのは理解しがたいです。</p>
回 答	<p>この度は、ご提案いただき、ありがとうございます。</p> <p>新型コロナウイルス感染症は、県内だけではなく全国的にも感染状況が改善してきていますが、感染への不安はまだまだ大きいものがあります。現在、雲南市の1回目のワクチン接種率は88.9%で、ワクチン接種により発症を予防する効果、重症化を予防する効果が期待されています。しかし、ワクチン接種後でも感染する場合はあることから、市では、ワクチン接種の有無にかかわらず、市民の皆様には、基本的な感染予防対策をお願いしています。</p> <p>また、ワクチン接種は、多くの市民の方に受けていただいておりますが、接種は強制ではなく、あくまでご本人の意思に基づくものです。今回のご提案は、感染のリスクを心配していただいたのことであると思ひ、ご提案には感謝申し上げます。しかし、感染の可能性は誰にでもあるものです。市では、感染した人やワクチンを受けられない方への偏見や差別につながる行為、人権侵害、誹謗中傷がないよう、市民の皆様へお願いをしています。</p> <p>一方、ご指摘の通り、コロナ対策において検査は重要であり、島根県においては、感染者が発生した際等には積極的疫学調査が行われ、行政検査として、無料で濃厚接触者のほか幅広い検査を実施されています。また、医療機関や社会福祉施設等の方への検査費用の助成、学校や福祉施設等への抗原検査キットの無料配布等も行われ、検査機会は拡大しています。発熱などで症状がある場合などは、かかりつけ医などの地域で身近な医療機関での受診・検査ができる体制も広がっています。</p> <p>市としてはワクチン接種を受けていない方だけに、検査の勧奨をすることは考えておりませんが、今後も感染状況に応じて、必要な時に迅速に検査ができる体制の確保については、島根県と連携して取り組んで参りますので、ご理解いただきますようお願いいたします。また、引き続き、市民の皆様には、感染予防対策への取り組みをお願いして参ります。</p> <p style="text-align: right;">(回答部署：健康福祉部健康推進課)</p>